

第32回 全国山城サミット白山大会

鳥越センゴクフェスタ

当日は飲食ブースも設置されます
(鳥越そば等)
ごゆっくりご覧ください

2025年 9月15日月・祝 10:00~16:00
道の駅 一向一揆の里特設会場 石川県白山市 出合町甲36

問い合わせ先 白山市観光文化スポーツ部文化課 TEL 076-274-9573

五箇山塩硝鉄砲隊による火縄銃の実演



五箇山塩硝鉄砲隊は、五箇山地方で江戸時代に塩硝が生産されていたことに基づき南砺市で平成26年に結成され、五箇山を中心に火縄銃の実演を行っています。五箇山で生産された塩硝は、山越で金沢市や本市日御子町で火薬になり、幕末の加賀藩にとって重要な産物でした。

城山太鼓保存会による太鼓演奏



鳥越城の城主鈴木出羽守のもとで暮らした山内衆と呼ばれた一向一揆門徒の様子を太鼓を通して描いております。発祥は、白山別宮神社の御神事で白山市指定無形文化財。第一部「豊年太鼓」、第二部「嫁取り合戦太鼓」、第三部「決戦太鼓」の三部で構成される「一向一揆太鼓」という演目があります。

北川会による民謡の披露



北川会は、鳥越を中心に民謡民舞を「和をもって楽しく」をモットーに、幅広い世代が織りなす群舞を大切に、次世代に受け継いでいく活動をしております。当日は、鳥越城哀歌など鳥越に伝わる民謡民舞を行います。今年で活動44周年を迎えました。主宰 北川葵

地元民謡会による民謡の披露

地元白山市で活動する前田民謡会・くろゆり支部による民謡が披露されます。今回は、津軽三味線奏者・永村幸治さん、北川会の皆さんと共に、北陸の民謡や津軽三味線の音色をお届けいたします。

和太鼓 翔(かける)によるパフォーマンス



和太鼓翔は、個々に活動を行う奏者が集い、2000年に結成されました。白山市を中心に県内外で演奏活動を行っており、特に指導の分野では太鼓・篠笛のセッションが好評を得ている。高い技術を持ち、曲の表現・パフォーマンスに全力を注ぐ姿は見る者の感情を揺さぶります。

金沢琵琶と邦楽の会による「加賀一向一揆 鳥越城残照」の詩吟と演奏

高桑旭蓉(筑前琵琶旭会)、中居凜水(薩摩琵琶錦心流)、河崎嶺英(ドレミ吟詠会)、徳野梁山(都山流)が、「邦楽を皆さんがもっと楽しめたら。」と演奏会を続けてきております。石川県の人物や、歴史的な出来事を中心に、創作邦楽の活動を行ってきており、山城サミットでは、「加賀一向一揆 鳥越城残照」と題した新作演目を披露いたします。

全国の山城・石川県の山城紹介

全国の山城と石川県内の山城を紹介するコーナーが設置されます。山城マニアにとっては必見です。



「三ツ屋野ニワカ」も会場へ参入

白山市三ツ屋野町では、毎年9月中旬に、八幡神社の秋季例大祭で獅子舞が演舞されます。演舞には「ニワカ」と呼ばれる、赤いお面をつけ、ぼろをまとった異様な姿の神の遣いが登場します。いたずらを周辺の人に仕掛けます。

同時開催

白山市立博物館 特別展「北陸最強の山城」展

令和7年 7月18日(金)~9月23日(祝)
石川県白山市西新町168-1

鳥越一向一揆歴史館

「一向一揆最後の砦 鳥越城の40年を振り返る」

宮下英樹「センゴク天正記」原画展

令和7年 7月18日(金)~9月23日(祝)
石川県白山市出合町甲26

当日の交通規制と公共交通について

当日会場となる道の駅一向一揆の里には駐車場はありません。お車でご来場の方は、鳥越市民サービスセンターおよび白山市立鳥越中学校に臨時駐車場を設けます。また、会場への公共交通として、鶴来駅より臨時バス(無料)を運行します。詳しくは、大会ホームページにてご確認ください。

